

シニア委員会 リーグ構成

○マスターズ1部

10チームで総当たりのリーグ戦、45試合。
9試合/1チーム
下位2チームが2部に自動降格

○マスターズ2部

9チームで総当たりリーグ戦、36試合。
8試合/1チーム
上位2チームが1部に自動昇格
下位2チームが3部に自動降格

○マスターズ3部

7チームで総当たりのリーグ戦ののち順位決定トーナメント5試合。計26試合。
7～8試合/1チーム
上位2チームが2部に自動昇格

○シニア1部

10チームで総当たりのリーグ戦、45試合。
9試合/1チーム
下位2チームが2部に自動降格

○シニア2部

5チームでのリーグ戦2回総当たり、20試合
8試合/1チーム
上位2チームが1部に自動昇格。

○エンジェルリーグ

10チームで総当たりリーグ戦、45試合。
9試合/1チーム

○プラチナリーグ

6チームでリーグ戦総当たり、21試合
6試合/1チーム

Total 238試合になります。

つまり、毎月10日程が確保できないと、厳しいです。

2026年3月31日までに全日程が消化できない可能性もあります。

その場合、

- ①2026年4月に入っても試合を続け全試合を消化する。
- ②2026年3月31日でリーグ戦を打ち切り、順位をつけない。(昇格、降格なし)
- ③2026年3月31日時点で、消化試合数にばらつきが出た場合は、勝ち点を試合数で割った、**勝ち点率**で順位を決める。(昇格、降格あり)

以上のようなやり方があると思います。